ボーリング柱状図

調　査　名　その他水系　水尻川支川3外　通常砂防事業に伴う業務委託

事業・工事名

ボーリングNo.	

シートNo.

ボーリング名	Ki－B－3	調査位置	広島県安芸郡坂町（亀石川・左岸）	北緯	34°18′35.3″
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	平成 31年 4月 3日 ～ 31年 4月 4日	東経	132°29′58.4″
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア鑑定者		ボーリング責任者			
孔口標高	15.37m	角度	180° 上 90° 下 0° 0°	方向	北 0° 270° 90° 西 東 180° 南
地盤勾配	鉛直 水平0° 90° 35°	使用機種		試錐機	カノーKR100－H
総掘進長	5.00m	エンジン	ヤンマーTF90V－E	ポンプ	丸山製作所　MS415

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	柱状図	岩種区分	色調	硬軟	コア形状	割れ目の状態	風化	変質	記事	コア採取率（%）最大コア長 cm RQD [%]	岩級区分	孔内水位(m)／測定月日	（ルジオン標準貫入）試験 N値	原位置試験（ ）	室内試験（ ）	掘進状況 掘進月日	掘進速度(cm/時)	孔径(mm)／孔壁保護	コアチューブ／ビット	給圧(kN)	回転数(rpm)	送水圧(kN/m²)	送水量(1/分)	排水量(1/分)
1	15.07	0.30		シルト混り砂礫	褐						0.3mまで表土。有機物混じる。礫径数mm～3cm、風化花崗岩の角礫を含む。基質は粗砂、礫率50%程度。									600	85/ダブル	打込み	0	0	0	0	0
	13.97	1.40			灰褐																					
2				花崗岩	淡灰	B	Ⅲ	c	β	1	1.4～2.6m間は、短柱状～柱状コア、ハンマー打撃で容易に割れる。風化により石英以外の鉱物が変質して、コアの切削表面がザラザラに荒れている。		CM	4/4 2.70	50/26	1.15 1.41	(6,6 38/6)			200	66	ダブルコアチューブ／ダイヤモンドビット	0.5～1.0	150			
3	12.77	2.60					Ⅰ	b			1.8m、1.9m付近、数cmの細粒花崗岩の捕獲岩が含まれる。									86			0.5～1.0	150	0.1	10	10
4											2.6～4.55m間は、2.6m以浅より新鮮かつ硬質となる。棒状コア、硬質でハンマー打撃で金属音。		CH														
	10.82	4.55									4.55～4.8m間は片状コアで、褐色がかっている。									75			0.5～1.0	150			
	10.57	4.80																								
5	10.37	5.00			褐灰		Ⅲ	c	γ		4.8m以深は捕獲岩、岩片はきわめて硬い。亀裂は酸化され褐色。		CM														
6																										
7																										
8																										